

広報りくぜんたかた

<臨時号⑱>

【発行】

陸前高田市企画部協働推進室
(災害対策本部：学校給食センター)

平成23年4月4日

仮庁舎代表電話：0192-59-2111

第一中学校の仮設住宅を報道機関に公開

4月3日(日)午後3時に、第一中学校に建設された仮設住宅を報道機関に公開しました。第一中学校に建設された36戸は、すべて2～3人用で2DK。洋室4、5畳、6畳各1部屋で、総面積9坪相当となっています。

仮設住宅は、寒冷地仕様のプレハブ式で設備はトイレ(洋式・水洗)・風呂・給湯器・ガスコンロ(2口)が付きま

す。入居者の抽選は、4月5日(火)に行われます。



玄関を入ってすぐ右側に台所とお風呂を配置

◆全国の保健師チームが各戸を訪問します～全市民を対象に健康状態や生活の様子を調査～

大震災から3週間余りが経過し、被災者の皆さんの疲れもピークに達していることと存じます。そこで、全国の保健師チームの協力を得て、全市民を対象に次のとおり健康状態や生活の様子を調査することにしました。

保健師が家庭や避難所を訪問しますので、いろいろとご多用のところ大変恐縮ですが、調査にご協力くださいますようお願いいたします。

▽調査期間 4月6日(水)～18日(月)

▽調査方法 全国から支援に来ている保健師チームによる聞き取り(答えられる範囲でかまいません)

※本市における各種保健事業などの見通しが立たず、たいへんご迷惑をおかけしております。詳細が決まりましたら、広報でお知らせします。

◆ガレキ撤去などでのケガにご用心～油断ができない“破傷風”～

被災地ではケガや刺し傷が発生しやすく、小さな傷でも時には重大な健康被害を引き起こします。「破傷風」がそのような病気の一つです。「たいしたことはない」と思っても、適切な処置を施し健康を保ちましょう。

▽破傷風の潜伏期間は？

潜伏期間は、病気が発症してから3日から3週間程度を言われています。傷を負った直後に症状がない場合でも油断はできません。ガレキ撤去などの際は、**底の厚い靴**を履きましょう。

▽万が一ケガをしたら？

破傷風の菌は、感染すると毒素を出し、神経障害を起こします。ケガをしたら、傷の奥まで洗う必要があります。刺し傷などは医師や看護師に相談し、必要な消毒をしてもらいましょう。破傷風の場合、傷を強く圧迫するとより危険です。

▽傷と全身の異常に気付いたら？

刺し傷の周囲などの腫れや痛みは、速やかに治療を受けることが重要です。被災中にケガをして不安がある人は、医師や避難所の責任者に相談してください。

◆仮設トイレの維持管理について(都市計画課)

市は、公共下水道地域などに仮設トイレを設置していますが、その維持管理については、次のとおり対応をお願いします。

1 仮設トイレのくみ取りは、裏面表のとおり直接業者に連絡してください。

町名	業者名	電話番号
矢作・横田・竹駒	成翊光産業	080-1654-9077
気仙・高田・米崎	気仙広域清掃	080-6004-5964
小友・広田	菊池商店	090-4555-1297

2 仮設トイレのくみ取り料金は、当面市が負担します。

3 強風による転倒防止など、仮設トイレの管理は使用している皆さんで行ってください。

裏面もご覧ください

◆宿泊施設への一時移動受け付けのお知らせ

岩手県では、内陸部などの宿泊施設への一時的な移動希望者を、次のとおり募集しています。希望者は、市災害対策本部備え付けの申込書に必要事項を記入のうえ、同本部に提出願います。

- ▽受付期間 4月9日（土）から
- ▽移動先 内陸部の宿泊施設（ホテル・旅館など）
- ▽宿泊費用 県が負担します
- ▽移動時期 申し込みの1週間後の月曜日の予定
- ▽申し込み期間 4月30日（土）まで
- ▽移動期間 2～3カ月程度
- ▽移動手段 公共交通機関、自家用車などにより自身で移動してください。
- ▽申込書提出先 陸前高田市災害対策本部（学校給食センター内）または、各避難所地区本部を通して届けることも可能

～他の自治体などでも随時一時的避難者等を受け入れています～

- ・神奈川県松田町（連絡先0465-83-1226）
 - ・福島県会津若松市 芦の牧ホテル（連絡先0242-92-2206）
 - ・一関市（雇用促進住宅）（連絡先0191-21-2111）
 - ・千葉県銚子市（連絡先0479-24-8343）（就業希望者に水産加工業をあっせん）
- 詳しくは、陸前高田市災害対策本部（電話0192-59-2111）まで。

◆遺体安置所の変更について（市民環境課）

矢作中学校および下矢作小学校の授業開始準備に伴い、矢作中学校に安置していたご遺体は、矢作小学校に安置いたしました。また、下矢作小学校に安置しているご遺体は、4月7日（木）から順次、矢作小学校に安置いたします。

※これにより、市内の遺体安置所は米崎中学校と矢作小学校の2カ所になります。なお、住田町生涯スポーツセンターでの安置は継続されます。

◆自衛隊による洗濯支援場所変更のお知らせ

今まで米崎小学校で実施していた自衛隊の洗濯支援は、同校の校庭に仮設住宅を建設することから、場所を変更します。今回は広田小学校で行いますが、順次主な避難所を巡回することになりましたので、利用してください。

- 1 期間・場所 4月5日（火）から7日（木）までは広田小学校

期日	洗濯支援の対象
5日（火）	広田小学校宿泊者、小袖地区、長洞地区の人
6日（水）	泊地区、中沢地区の人
7日（木）	根岬、喜多地区の人

- 2 利用時間 午前8時から午後6時まで、ただし、正午から午後1時までは、器材整備のため使用できません。

3 利用基準（条件）

- (1) 1人1台で1回につき5kgまでとし、約25分で設定しています。なるべく毛布や重くなるものは避け、軽い衣類を持参してください。
- (2) 乾燥機は使用できません。
- (3) セルフサービスになります。
- (4) 1日に器材の故障がなければ、最大で200人程度利用できます。

4 その他

4月10日（日）以降は、設置可能条件（敷地、排水、大型車（けん引）、水タンク車の進入の可否）により、各地域担当者と調整し、再度場所を移動して洗濯支援を実施する予定です。

※広報りくぜんたかた臨時号を毎日発行しておりますが、各避難所では、広報を表裏とも掲示するなど配慮願います。また、個別住宅に避難している人は、毎日最寄りの避難所または地区本部に出かけるなどして、情報収集をお願いします。

表面もご覧ください